

偶然を設計する Control / Uncontrol



ForestBank

木材資源として価値のない小径木や枝葉、樹皮、実、その森の土など樹木にまつわる様々な物を、反応性ミネラルベースと有機溶剤・VOCを一切使用しない完全水性アクリル樹脂と混ぜ合わせ製作したマテリアル。



Rust Harvest

錆にフォーカスしたマテリアル実験プロジェクト。
日光・雨・土・海水を用いて金属板を錆びさせ、そこから錆のみをアクリル樹脂に転写させ、農作物を生産するサイクルと同じように錆の模様を“収穫”しているマテリアル。

7.21

火

会場／富山県総合デザインセンターバーチャルスタジオ
(高岡市オフィスパーク5番地)

15:00-17:00

定員／30名 ※聴講無料・先着順

講師 狩野 佑真 氏

デザインの歴史は、物事をコントロールする技術の発展の歴史でもあった。素材を均質化し、製造精度を高め、誤差やばらつきを排除することで、私たちはより良い製品や環境を大量に生み出してきた。一方で、自然現象や素材そのものは本来コントロールできない存在でもある。ありとあらゆるものがデザインされる現代において、これからのデザインに求められるのは、すべてを制御することではなく、不確実性や偶然を受け入れ、それらを創造の一部として活かすことではないだろうか。Rust Harvest、ForestBank、Capillary Drift など自身の代表作や実践を通して、アンコントロールな現象と共につくる新しいデザインのあり方を考える。



狩野 佑真 かろう・ゆうま

1988年栃木県生まれ。東京造形大学 室内建築専攻にて沖健次氏に学び、倉俣史朗の思想に触れる。卒業後、アーティスト鈴木康広氏に師事しアシスタントとして経験を積み、自身のデザインスタジオを設立。ネジ1本の小さな存在から都市の断片、森の枝葉やうんちに至るまで、あらゆるものに潜む可能性をすくい上げ、マクロなコンセプトメイキングからミクロなディテール検証に至るまで発想のスケールを自在に横断し、実験と試作を重ねながら新たな価値へと昇華していく。その活動は領域を横断し、プロダクト、インテリア、マテリアルリサーチ、空間演出を越えて、デザインを通して世界の見え方そのものを更新し続けている。



yumakano.com

下記必要事項を明記の上 7月16日(木) までに FAX / Email / 申込フォームからお申し込みください。

FAX 0766-63-6830 / Email dc5@toyamadesign.jp

※ご記入頂いた情報は、富山県のデザインに関連する各種情報をご案内する目的で利用させていただくことがあります。



申込フォーム

	氏名	所属	連絡先
1			TEL Mail
2			TEL Mail

[主催] (株)富山県産業高度化センター／富山県総合デザインセンター

[お問い合わせ] 高岡市オフィスパーク5 toyamadesign.jp TEL 0766-62-0510 (担当：堂本)